

平成24年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	自動車ナンバー自動読取装置の整備		担当部局庁	情報通信局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和61年度～		担当課室	通信施設課			通信施設課長 塚原 秀利	
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		施策名	複数施策(1～7)				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第3号 警察法施行令第2条第3号		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	自動車盗や自動車を利用した犯罪を検挙する。							
事業概要 (5行程程度以 内。別添可)	自動車盗や自動車を利用した犯罪を検挙するため、通過する自動車のナンバーを自動的に読み取り、手配車両のナンバーと照合する自動車ナンバー自動読取装置を整備する。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	992	0	85	205	648	
		補正予算	5,927	0	0	0		
		繰越し等	1,940	2,028	0	0		
		計	4,979	2,028	85	205	648	
	執行額	4,013	1,915	71				
執行率(%)	81%	94%	84%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 自動車盗や自動車を利用した犯罪を検挙する ための自動車ナンバー自動読取装置の整備 (成果実績) 累積整備数	成果実績	累積整備数		1,041	1,496	1,496	-
		達成度	%		-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	年間整備数(更新・増強)	活動実績 (当初見込み)	年間整備数	増強:211 更新:49	増強:455 更新:120	更新:5		
					(増強:455) (更新:120)	(更新:5)	(増強:15) (更新:57)	
単位当たり コスト	14,200,000 (円/箇所)		算出根拠	1箇所当たりの更新経費(設置工事費)				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	物品購入費	122	385	前年度と比較して、整備箇所数が増加したため、増額となったもの。				
	雑役務費	83	263					
計	205	648						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	自動車利用犯罪の検挙(広域犯罪対策)に極めて効果的な装置であり、国が実施すべき事業である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	全国的に仕様を統一する必要がある装置であり、警察庁において公募公告により業者を広く募り、調達を行っている。競争性、効率性、経済性について、十分検討の上、実施している。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	事業を実施することにより、自動車利用犯罪の検挙の手段として、高い効果が得られるものである。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 本事業に係る機器設置工事費等については、地方機関に予算配賦して執行しているが、地方機関から執行状況の報告を受けているので、支出先・使途については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 自動車ナンバー自動読取装置は、自動車利用犯罪の検挙に極めて効果的であることから、引き続き実施する必要がある。予算要求に際して、契約実績額、市場調査に基づく金額及び内容の精査を行っているほか、契約案件の都度、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	<p>自動車ナンバー自動読取装置は、自動車利用犯罪の検挙に極めて効果的であることから、引き続き実施する必要がある。予算要求に際して、契約実績額や市場調査に基づく金額や内容の精査を引き続き実施するとともに、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行う。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	当初8-5、補正3-3	平成23年行政事業レビュー	52

警察庁
71百万円

自動車ナンバー自動読取装置の整備に必要な資機材等を直接購入し、地方機関に配備するとともに、各管区等に機器設置工事費等必要な予算を配賦

<物品購入等>
【一般競争入札等】

A.民間会社
(3者)
31百万円

自動車ナンバー自動読取装置の整備に必要な物品を納入

【予算配賦】

B.管区警察情報通信部

北海道警察情報通信部
20百万円

各管区警察局
(3機関)
20百万円

自動車ナンバー自動読取装置の整備に必要な経費を支出

【予算配賦】

C.方面情報通信部

旭川方面情報通信部
14百万円

北見方面情報通信部
6百万円

自動車ナンバー自動読取装置の整備に必要な経費を支出

<工事費等>

【一般競争入札・随意契約(少額)】

D.民間会社
(2者)
14百万円

自動車ナンバー自動読取装置の整備に必要な機器設置工事等を実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する)(単位:百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と用途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.A株式会社			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
物品購入費	自動車ナンバー自動読取装置の購入	24			
計		24	計		0
B.北海道警察情報通信部			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
予算配賦	自動車ナンバー自動読取システムの整備に要する経費	20			
計		20	計		0
C.旭川方面情報通信部			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
予算配賦	自動車ナンバー自動読取システムの整備に要する経費	14			
計		14	計		0
D.株式会社A			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
工事費	通信機器更新工事	14			
計		14	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	A株式会社	自動車ナンバー自動読取装置の購入	24	2	
2	B株式会社	自動車ナンバー自動読取装置の購入	6	3	
3	C株式会社	自動車ナンバー照合装置用基板の購入	1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	北海道警察情報通信部	予算配賦	20		
2	関東管区警察局	予算配賦	12		
3	東北管区警察局	予算配賦	4		
4	中部管区警察局	予算配賦	4		
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	旭川方面情報通信部	予算配賦	14		
2	北見方面情報通信部	予算配賦	6		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社A	通信機器更新工事	14	2	
2	B株式会社	通信機器更新設計委託	0.2	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

自動車ナンバー自動読取装置の整備

自動車利用犯罪の迅速かつ的確な検挙のため、
自動的に自動車のナンバーを読み取って手配車両のナンバーと照合する装置を整備

自動車ナンバー自動読取装置の概要

